

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第34週 >

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.6

< 細菌性赤痢 >

第1～34週の累積報告数は150例で、第34週は国内感染例が18例と急増した



病原体情報  
P.7-10

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2011年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2011年



速報  
P.11

手足口病患者からのコクサッキーウイルスA6型の検出状況について - 和歌山県



海外感染症情報  
P.12-15

インフルエンザ / 中国での野生株ポリオウイルス確認



感染症の話  
P.16

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(34週)  
P.17-22



34週のデータ  
P.23-35



# 発生動向総覧

< 第34週コメント > 8月31日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核332例

### 3類感染症

コレラ1例

感染地域: インド

細菌性赤痢25例

菌種: *S. flexneri*( B群 )1例\_\_感染地域: 中国

*S. boydii*( C群 )1例\_\_感染地域: インド

*S. sonnei*( D群 )23例\_\_感染地域: 山形県5例\*、福島県4例\*、青森県2例\*、茨城県1例、千葉県1例、神奈川県1例、石川県1例、国内( 都道府県不明 )3例、インド3例、フィリピン/インド1例、タイ/ベトナム1例

\* 同系列の外食チェーン店舗で起きた食中毒の患者を含む

腸管出血性大腸菌感染症116例( 有症者93例、うちHUS 2例 )

感染地域: 国内113例、韓国2例、中国1例

国内の多い感染地域: 岩手県13例、福岡県9例、宮城県6例、大阪府6例、東京都5例、神奈川県4例、愛知県4例、京都府4例、宮崎県4例、鹿児島県4例

年齢群: 0歳( 5例 )、1歳( 5例 )、2歳( 5例 )、3歳( 5例 )、4歳( 4例 )、5歳( 4例 )、6歳( 4例 )、7歳( 2例 )、8歳( 1例 )、9歳( 3例 )、10代( 24例 )、20代( 13例 )、30代( 9例 )、40代( 6例 )、50代( 8例 )、60代( 7例 )、70代( 7例 )、80代( 4例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 48例 )、O157 VT2( 26例 )、O26 VT1( 20例 )、O157 VT不明( 6例 )、O111 VT1( 4例 )、O26 VT1・VT2( 3例 )、O121 VT2( 2例 )、O55 VT1( 1例 )、O103 VT1( 1例 )、O145 VT2( 1例 )、その他・不明( 4例 )

累積報告数: 2,654例( 有症者1,854例、うちHUS 80例、死亡12例 )

### 4類感染症

A型肝炎2例

感染地域: 三重県1例、イタリア1例

デング熱1例

感染地域: フィリピン

日本紅斑熱6例

感染地域: 和歌山県2例、三重県1例、島根県1例、徳島県1例、長崎県1例

マラリア1例

三日熱\_\_感染地域: インド

類鼻疽1例 感染地域: ベトナム

レジオネラ症9例( 肺炎型9例)

感染地域: 東京都1例、神奈川県1例、福井県1例、大阪府1例、兵庫県1例、大分県1例、宮崎県1例、沖縄県1例、国内( 都道府県不明 )1例

年齢群: 40代( 1例 )、50代( 4例 )、60代( 2例 )、70代( 1例 )、80代( 1例 )

#### 5類感染症

アメーバ赤痢11例( 腸管アメーバ症9例、腸管外アメーバ症2例)

感染地域: 埼玉県2例、東京都2例、福島県1例、静岡県1例、京都府1例、島根県1例、国内( 都道府県不明 )3例

感染経路: 性的接触4例( 異性間2例、同性間2例 )、経口感染2例、不明5例

ウイルス性肝炎2例 B型2例\_\_感染経路: 性的接触1例( 異性間 )、不明1例

クロイツフェルト・ヤコブ病1例

孤発性プリオン病古典型

後天性免疫不全症候群17例( AIDS 1例、無症候13例、その他3例)

感染地域: 国内16例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触17例( 異性間4例、同性間13例 )

ジアルジア症1例 感染地域: 東京都

梅毒9例( 早期顕症I期2例、早期顕症II期6例、無症候1例)

破傷風1例 年齢群: 50代

風しん5例( 検査診断例5例)

感染地域: 福岡県4例、国内( 都道府県不明 )1例

年齢群: 20~24歳( 1例 )、30~34歳( 2例 )、40代( 1例 )、60代( 1例 )

累積報告数: 304例( 検査診断例235例、臨床診断例69例)

麻しん2例〔麻しん( 検査診断例1例、臨床診断例1例 )〕

感染地域: 国内2例

国内の感染地域: 埼玉県1例、国内( 都道府県不明 )1例

年齢群: 5~9歳( 1例 )、20~24歳( 1例 )

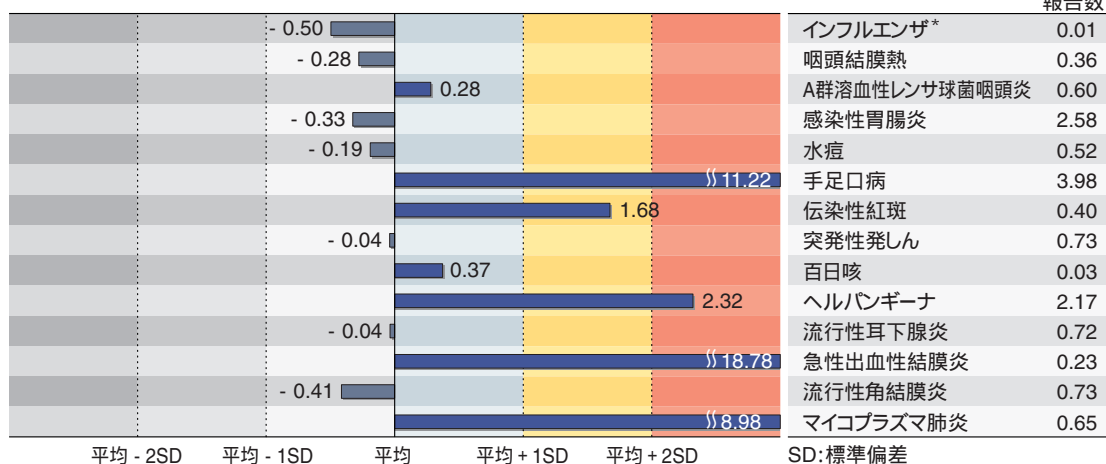
累積報告数: 387例〔麻しん( 検査診断例182例、臨床診断例114例 )、修飾麻しん( 検査診断例91例 )〕

( 補 ) 2011年第33週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例〔菌種: *S. sonnei* ( D群 )\_\_感染地域: インド〕、E型肝炎1例( 感染地域: タイ\_\_感染源: 不明 )、デング熱1例( 感染地域: タイ )、日本紅斑熱5例( 感染地域: 高知県3例、鹿児島県2例 )、レジオネラ症1例( 感染地域: 北海道( 温泉 ) )、レプトスピラ症1例( 感染地域: 鹿児島県\_\_感染原因: 河川/田園 . 死亡 )、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例( 60代 )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例( 遺伝子型: *VanC* 2例\_\_菌検出検体: 胆汁2例 )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第34週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \* 2009年のパンデミックの影響を受けています。 )

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第17週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県( 0.19 )、岐阜県( 0.09 )、福井県( 0.03 )、三重県( 0.03 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は898例と第30週以降増加が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約77%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では鳥取県( 1.21 )、群馬県( 0.78 )、富山県( 0.72 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では長野県( 1.44 )、富山県( 1.31 )、福井県( 1.27 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では大分県( 6.0 )、福井県( 4.8 )、鹿児島県( 4.4 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では愛媛県( 1.41 )、福井県( 1.18 )、佐賀県( 1.09 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別では青森県( 14.2 )、秋田県( 13.7 )、岩手県( 10.6 )、山形県( 8.9 )、大分県( 6.4 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県( 1.00 )、愛知県( 0.96 )、福島県( 0.90 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県( 0.21 )、山梨県( 0.13 )、広島県( 0.13 )が多い。

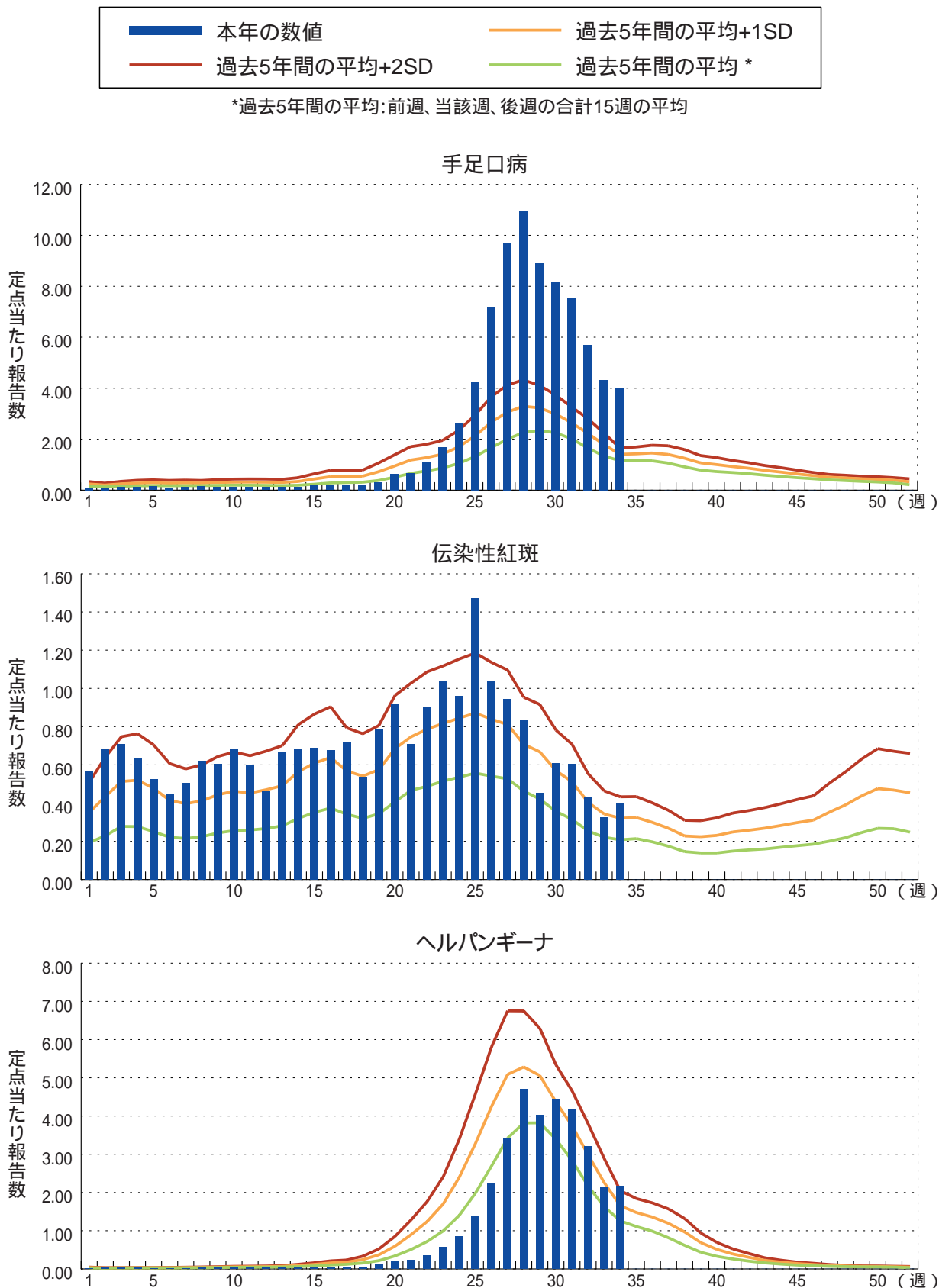
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では新潟県( 10.8 )、山形県( 7.5 )、福島県( 5.5 )、長野県( 4.9 )が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第31週以降減少が続いている。都道府県別では鳥取県( 2.26 )、愛媛県( 2.22 )、鹿児島県( 2.20 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大阪府( 2.73 )、富山県( 2.40 )、愛知県( 1.93 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2011年第34週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 注目すべき感染症

## 細菌性赤痢( 2011年8月31日現在 )

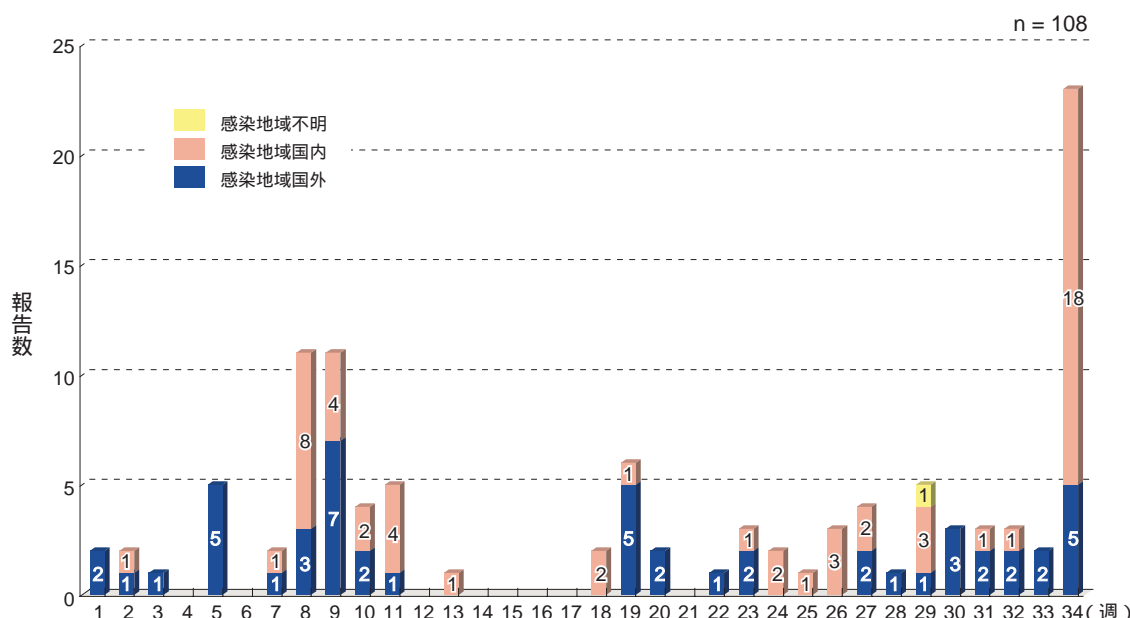
2011年の細菌性赤痢は、診断第1～34週までの累積報告数が150例で、感染地域別では国外81例、国内67例、不明2例と国外感染例が過半数を占めている。原因菌の菌種内訳は、*Shigella sonnei* が108例で最も多く、次いで *S. flexneri* 31例、*S. boydii* 9例、菌種不明2例である。*S. sonnei* は国外感染で51例、国内感染で56例と、感染地域別のいずれにおいても最も多い菌種である。

診断週別 *S. sonnei* 感染者の報告数は、感染地域別で国内と国外を合わせても各週5例以下の報告がほとんどである( 図 )。この傾向は集団発生があった週を除いて、従来と同様である。第8～9週は、福岡県の幼稚園で起きた集団発生により、国内感染例が一時的に増加した。それ以外の国内感染例は、散発例または患者とその接触者である無症状病原体保有者を含んだ数例の報告が散見される程度であった。しかし、第34週は国内感染例が18例と急増した。

第34週の国内感染18例は、東北地方を中心として9都県から報告されており、内訳は山形県5例、福島県4例、青森県2例、東京都2例、宮城県1例、茨城県1例、千葉県1例、神奈川県1例、石川県1例である。男性7例、女性11例で、年齢中央値は37.5歳( 2～82歳 )である。山形県、宮城県、福島県、青森県からの報告では、いずれも同系列の外食チェーン店舗を利用していることが明らかとなり、食中毒\*として届出されている。感染源・感染経路については、菌の分子疫学的解析による同一性確認を含め現在調査中であるが、同時期に他の都県からの散発例報告も増えていることから、*S. sonnei* に汚染された食品を介した広域感染の可能性が強まっている。そのため、*S. sonnei* 感染例に対する、喫食歴および食材の遡り調査、ならびに菌の分子疫学的解析等の積極的な疫学調査が必要である。

\* 食中毒：食品衛生法に基づいて届出されたもの

図 . 細菌性赤痢 *S. sonnei* 感染者の週別・感染地域別発生状況( 2011年第1～34週 )





## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2011年9月4日現在報告分 )

### 手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2011年

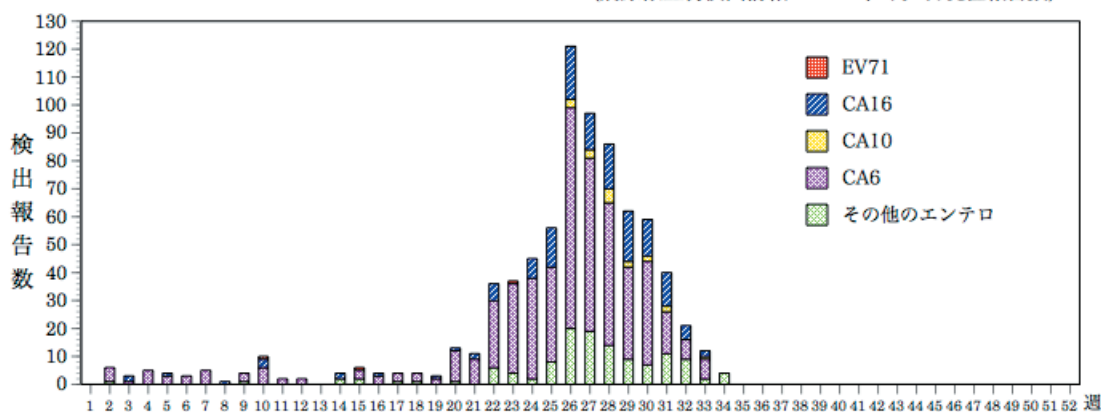
エンテロウイルス71型( EV71 )は熊本県から第10週、第15週、第23週に各1件が報告されている。

A群コクサッキーウイルス( CA )16型は第3 ~ 33週に山形県23件、岩手県22件、福岡県16件、佐賀県15件、大阪府14件、大分県10件、香川県7件、兵庫県6件、山口県5件、神奈川県4件など139件の検出が報告されている。

その他のCAではCA6が第2 ~ 33週に大阪府77件、高知県53件、和歌山県52件( 本号11ページ「速報」参照 ) 兵庫県39件、島根県36件、神奈川県26件、長野県19件、富山県18件、大分県15件、岡山県、福岡県各13件、徳島県11件、広島県10件、京都府、山口県各9件、栃木県、佐賀県各8件、千葉県、福井県、静岡県、愛知県、奈良県、宮崎県各7件、三重県6件など486件、CA10が第26 ~ 33週に秋田県、栃木県各4件、岩手県3件、長野県、福岡県各2件、群馬県、千葉県、神奈川県各1件、計18件報告されている。

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2011年

( 病原微生物検出情報 : 2011年9月4日現在報告数 )



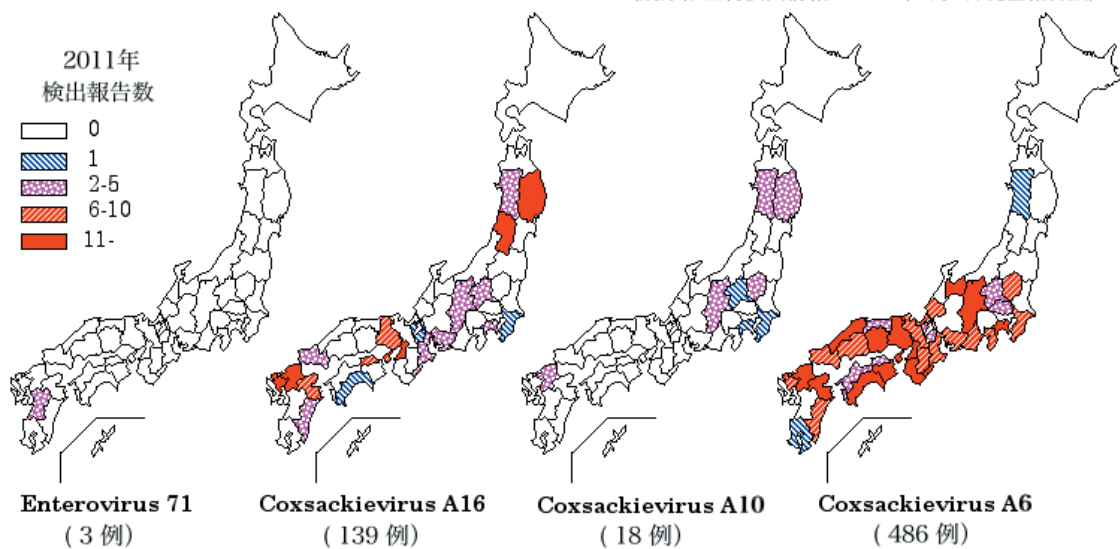
\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別手足口病患者からのエンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA16型、  
コクサッキーウイルスA10型、コクサッキーウイルスA6型分離・検出報告状況、2011年

(病原微生物検出情報：2011年9月4日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

**IASR**

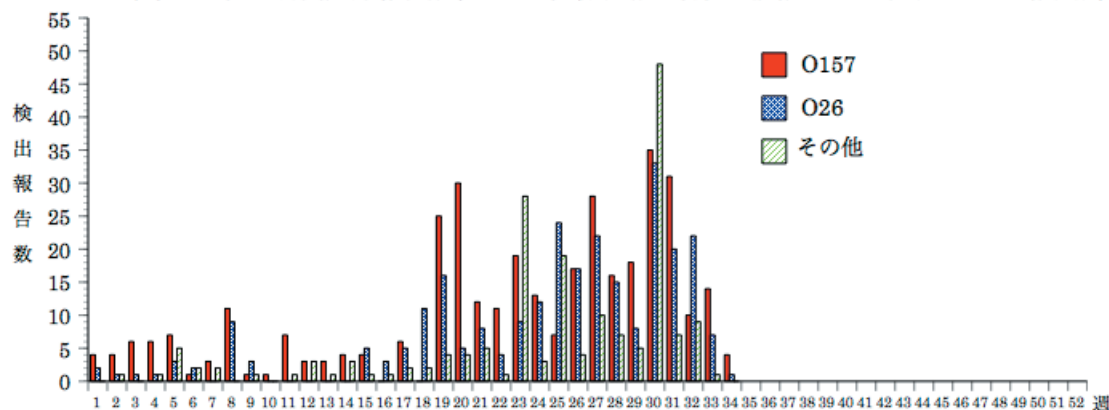
Infectious Agents Surveillance Report



### ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2011年

2011年第1～34週までの検出総数は811件で、第30週以降に発生した集団発生例からは、第29～30週に長野県( ホテル )でO103( VT1 )が26件、O145( VT1 )が12件、O121( VT2 )が4件、第29～30週に岐阜県( 保育所 )でO26( VT1 )が17件、第30～31週に岩手県( 保育所 )でO26( VT1&VT2 )が10件、第32～33週に富山県( 研修宿泊施設 )でO26( VT1 )が21件検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2011年 (病原微生物検出情報：2011年9月4日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

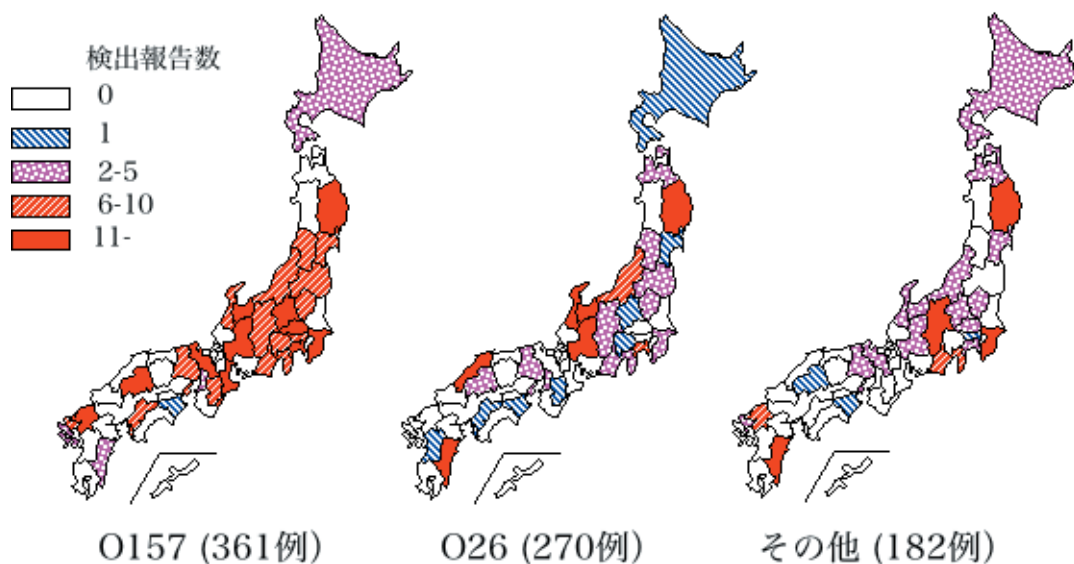


Infectious Agents Surveillance Report

2011年1～8月にO157が30都道府県から361件、O26が26道府県から270件、その他の血清型が23都道府県から182件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2011年

(病原微生物検出情報：2011年9月4日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



## 手足口病患者からのコクサッキーウイルスA6型の検出状況について - 和歌山県

2011年の感染症発生動向調査事業における和歌山県内の手足口病患者報告数は、第20週頃から増加し始めた。第28週には定点当たり報告数9.97人となり、2000年以降では2007年に次ぐ流行規模となっている。

手足口病の原因ウイルス検索として、細胞培養法ではRD-18S、Vero、Vero-E6、HEp-2、A549細胞を使用した2代継代培養を、遺伝子増幅法ではVP1領域を標的としたRT-PCR法<sup>1)</sup>(A群エンテロウイルス用プライマー: 486/488)を実施した。RT-PCR法で目的産物が確認されたものについて、ダイレクトシーケンス法により塩基配列を決定し、DDBJのBLAST検索により最も高いスコアを示した登録株の血清型を同定結果とした。

5月以降に採取された手足口病患者55症例由来の臨床材料を用いて調査した結果、細胞培養法では、いずれの細胞でも細胞変性効果はみられなかった。一方、RT-PCR法では、55検体中、41検体でCSF-1739/07株( Accession No : FJ525951 )に93～94%の相同性を有したコクサッキーウイルスA6型(以下CA6)が検出された。41株の相同性は、塩基配列で97～100%であった。なお、陰性となった14検体については、VP4領域を標的としたRT-PCR法<sup>2)</sup>(プライマー: EVP4/OL68-1)も実施したが、すべて陰性であった。

臨床所見上の特徴としては、41症例中33例(約80%)で発熱がみられ、このうち27例(約66%)が38以上と、一般的な手足口病に比較して高熱を呈した症例が多い傾向がみられた。

現在、県内では手足口病と同様ヘルパンギーナも流行しているため、ウイルスの検索範囲を拡げつつ、CA6流行の全体像解明と臨床的特徴の検討を進めていく予定である。

### 参考文献

- 1) Oberste MS, *et al.*, Journal of General Virology 87 : 119-128, 2006
- 2) Ishiko, *et al.*, Intervirology 45 : 136-141, 2002

和歌山県環境衛生研究センター

仲 浩臣 寺杣文男 青木一人 玉置三朗 島田美昭

( IASR 2011年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

\*WHOのEPRC (Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

### インフルエンザ

2011年8月26日 - 更新141

#### 【要約】

北半球温帯地域諸国におけるインフルエンザの活動性は、低いか全く検出できない状態が続いている。

熱帯地域諸国ではアメリカ大陸( ドミニカ共和国、キューバ、ホンジュラス、ブラジル )、西アフリカ( ガーナ、カメルーン、セネガル )、南アジア( インド、バングラデシュ、タイ、シンガポール )で感染が持続している報告があるが、それらを除くとほとんどの国では活動性は低い。

南アメリカではインフルエンザシーズンは今のところ比較的緩やかで、国により流行株は異なっている。南アフリカ共和国のインフルエンザの活動性は流行のピークをすでに超え、低いレベルが続いている。オーストラリアではインフルエンザ様疾患( ILI )の受診者数と検査確定インフルエンザ症例の増加が継続しており、流行ウイルスはインフルエンザウイルスA( H1N1 )2009とインフルエンザウイルスB型の混合であるが、国内での分布は均一ではない。ニュージーランドにおけるILIの活動性は予想範囲内のレベルであり、B型が主流となっている。

#### 【北半球温帯地域諸国】

北半球の温帯地域諸国はインフルエンザの流行間期である。ほとんどすべての国はインフルエンザの活動性が低レベルか全くないと報告している。

#### 【熱帯地域諸国】

中央アメリカ及び南アメリカの熱帯地域では、いくつかの国で低レベルのインフルエンザの流行が報告されている。ドミニカ共和国でのインフルエンザの流行は続いており、前週はA( H1N1 )2009が優勢だったことと対照的に、B型の割合が増加している。キューバでは前週に比べてインフルエンザウイルス陽性検体数が増加しており、インフルエンザウイルスA( H3N2 )が大部分を占めている。ホンジュラスでは重症急性呼吸器感染症( SARI )の入院患者の割合が増加しており、2010年に比べて高くなっているが、警報レベルではない。A( H3N2 )が最も多く検出されている。他の中央アメリカ諸国からの報告では、インフルエンザの活動性が認められないか非常に低いレベルである。南アメリカ熱帯地域では、ここ10週間にA( H1N1 )2009の活発な流行を認めたコロンビアから新しいインフルエンザ症例報告はなかった。ブラジルではおおよそ8週間前に流行のピークを迎えており、現在はB型、A( H1N1 )2009、A( H3N2 )の低いレベルの流行が認められる。ペルーとボリビアの流行も低いレベルに戻った。

サハラ以南のアフリカでは、西部でインフルエンザの流行が続いている。ガーナでは現在B型と少数のA( H3N2 )、A( H1N1 )2009が流行中だが減少傾向にある。カメルーンでの感染伝播は増加しており、ここ数週間はインフルエンザ陽性検体の数も増加している。主にB型であるが、ごく少数のA( H1N1 )2009も認められる。7月半ばに流行のピークを迎えたと思われるセネガルでは、過去数週間に少数のA( H3N2 )が報告されている。東アフリカではケニアが3月にピークを迎えてから、B型、A( H3N2 )、A( H1N1 )2009の混合流行が持続していることを報告している。

アジア熱帯地域のほとんどの国では、インフルエンザの活動性は低レベルであるが、局地的な流行は認められている。バングラデシュ、インド、タイは中等度のインフルエンザの流行が持続しており、主流はA( H3N2 )だが少数のA( H1N1 )2009とB型も認められる。ベトナムは継続してA( H1N1 )2009の持続的な感染伝播を報告しており、これは本年初頭から続いている。カンボジ

アではA( H1N1 )2009とB型の低レベルの検出が報告されている。シンガポールではポリクリニックス( Polyclinic )を受診したILIを含む急性呼吸器疾患症例の割合は低く、7月は2%だったが、44%( 暫定データ )の検体がインフルエンザウイルス陽性で、主にA( H3N2 )だった。

【南半球温帯地域諸国】

・南アメリカ地域

南アメリカの温帯地域諸国で低レベルのインフルエンザの活動性が報告されている。インフルエンザの活動性を示すいくつかの指標は、これまでのところ以前の状況に比べて流行が穏やかであることを示しているが、流行期はまだ終了していない。チリではILIの活動性や小児の呼吸器感染症による入院患者数、インフルエンザウイルス陽性の検体数は低いレベルのままである。これまでに検出されたインフルエンザウイルスの95%以上はA( H1N1 )2009であるが、これによる2件の死亡例がここ2週間で報告された。アルゼンチンの状況も同様で、ILIとSARIの活動性、インフルエンザ陽性検体数は低く、減少傾向にある。パラグアイではILIの受診者の割合は前週と同様( 8%以下 )で、SARIによる入院及び集中治療室( ICU )入室の割合は、それぞれ5%未満と15%未満を維持している。SARIで死亡した症例の割合は、3週連続して増加し11%に至った後、5%未満に減少した。呼吸器感染ウイルス陽性検体の割合は10%未満で、A( H3N2 )は少数しか認められていない。ウルグアイでのSARIによる入院及びICU入室の割合は、それぞれ5%、15%未満に減少した。SARI症例のうちでインフルエンザウイルス陽性検体の割合はますます増加しており、第25 ~ 30週の間は1%から36%となった。特記すべきことは、インフルエンザウイルスの型および亜型が地域内で一定ではないことである。チリでは流行期中を通して大部分がA( H1N1 )2009であり、アルゼンチンでは最近報告があったほとんどすべてのインフルエンザウイルスはA( H3N2 )か不明の亜型である。パラグアイとウルグアイではそれぞれA( H3N2 )とA( H1N1 )2009が優勢である。

・アフリカ南部地域

南アフリカ共和国のインフルエンザ流行は7月初旬にピークを迎えた後、低いレベルを維持している。インフルエンザの流行期にはA( H1N1 )2009が主流で、B型とA( H3N2 )が少数認められた。

・オーストラリア、ニュージーランド及び南太平洋諸国

オーストラリアとニュージーランドではインフルエンザシーズンは続いている。オーストラリアのILIの受診者は全国的に増加しており、検査確定インフルエンザ症例の報告数はクィーンズランド州、ニューサウスウェールズ州( NSW )、南オーストラリア州で最も多い。国全体の週当たりの検査確定症例数は、2009年を除くと、例年のピークレベルを上回っている。他のサーベイランスシステムも活発な感染伝播を反映しており、オーストラリア定点調査ネットワーク( Australian Sentinel Practices Research Network )によるILIの活動性は増加し続けており、西オーストラリア州では呼吸器疾患で救急部門を受診する者の数がベースラインを超えている。NSWの救急部門のILI受診者の55%は15 ~ 34歳である。NSWでの集中治療室( critical care units )の入院患者総数はこの時期の通常範囲のレベルである。ビクトリア州、南オーストラリア州、西オーストラリア州とオーストラリア首都地域のインフルエンザ合併症警報ネットワーク定点病院システム( Influenza Complications Alert Network Sentinel Hospital System )によると、2011年5月1日から、5例のICU入室を含む51例の入院患者が報告されている。入院患者の半数以上及びICU入室患者の80%

はA(H1N1)2009の感染によるものだった。入院患者の平均年齢は47.3歳だった。オーストラリア小児科サーベイランスユニット( Australian Paediatric Surveillance Unit )は、7月1日~8月9日に、8例のICU入室患者を含む21例のインフルエンザの重症合併症による小児の入院患者を報告した。ほとんどはA(H1N1)2009によるもので、重症者の3分の1に慢性的な基礎疾患があった。2011年ではこれまでのところ、国全体で10例のインフルエンザ関連死亡が報告され、平均年齢は53.5歳だった。8例はA(H1N1)2009に感染し、1例はB型、1例は亜型不明のA型による感染だったと報告されている。NSWでは2011年7月22日までの死亡登録データによると、肺炎またはインフルエンザに関連した死亡は人口10万人当たり1.6人でこの時期の閾値を下回っていた。

南オーストラリア州では以前はB型の割合が高かったが、A(H1N1)2009の増加に伴ってその割合は減少し始めた。多くの州や領土では、A(H1N1)2009とB型が同時に流行しているが、タスマニアだけはほとんどがB型で、西オーストラリア州はほとんどがA(H1N1)2009であった。

ニュージーランドではILI受診者の割合は10万人当たり48.5人(ILI受診者数185)で、ここ数週でベースラインより若干増加したが、ベースライン周辺に留まっている。ニュージーランドでは検出される多くがB型である。

【査読された(信頼できる)文献から】

アメリカのワクチン接種に関する諮問委員会( Advisory Committee on Immunization Practices: ACIP )は、今週、2011-12シーズンの季節性インフルエンザワクチン使用に関する勧奨を発表し、6カ月以上の年齢の者すべてに、理想的には地域でのインフルエンザの活動の開始前に、予防接種を受けることを勧めた。北半球におけるワクチンの推奨株は2010-11と同じであるが、ワクチンによる抗体価は1年で低下するというこれまでの科学的根拠に基づき、昨年度のワクチン株と同じ株が流行したとしても、適切な予防を確保するために、米国においてはすべての人に対して毎年のワクチン接種を勧奨している。報告書は6カ月から8歳までの小児の免疫に関する科学的証拠を示し、免疫「プライミング」の効果についての十分なエビデンスがあることを報告している。これに基づき、2010-11ワクチンを受けていない子供は、2回の2011-12ワクチン接種を少なくとも4週間あけて受け、2010-11ワクチンを受けていれば、2011-12ワクチンを1回受ければよいと勧奨している。報告には、卵アレルギー者への投与の手引きや年齢別の使用可能なワクチン、添加物としての水銀、オポアルブミン(卵タンパク)についての解説も含まれている。

【ウイルス学的サマリー】

第31~32週(2011年7月31日~8月13日)において、南半球の多くの国では検査により確定されたインフルエンザウイルスの地域的な流行から散発例まで様々なレベルの活動が報告された。北半球では散発例の検出に留まっている。

オーストラリアではA(H1N1)2009とB型による活動性の増加が報告された。ニュージーランドではB型が主流で、A(H3N2)とA(H1N1)が低いレベルで混合流行している。南アジアではカンボジアでA(H1N1)2009の地域的なアウトブレイクが起こった。

南アメリカではチリでの流行の主流はA(H1N1)2009で、A(H3N2)が混合している。中央アメリカ、南アメリカの他の国でもインフルエンザウイルスの検出が報告されている。

アフリカではいくつかの国でA(H1N1)2009、A(H3N2)、B型の散発例が認められているが、全体的にインフルエンザウイルスの活動性は低い。

WHOのグローバルインフルエンザサーベイランス・レスポンスシステム( WHO Global Influenza

Surveillance and Response System : GISRS )で解析されたウイルスのほとんどは、2010-11シーズンの北半球、2011シーズンの南半球の季節性インフルエンザワクチン推奨株と抗原的に類似している。

第31 ~ 32週( 2011年7月31日 ~ 8月13日 )において、70の国と地域の国家インフルエンザセンター( National Influenza Centres : NICs )がFluNetに報告したインフルエンザウイルス陽性検体923のうち660( 71.5% )がA型、263( 28.5% )がB型で、亜型別されたA型のうち51.8%がA( H1N1 ) 2009、48.2%がA( H3N2 )であった。

### 中国での野生株ポリオウイルス確認

2011年9月1日

中国保健省は、4カ月から2歳までの4人の乳幼児から野生株ポリオウイルス1型( wild poliovirus type 1: WPV1 )が分離されたとWHOに報告した。麻痺の発症は2011年7月3日から27日で、4人全例は、中国新疆ウイグル自治区( Xinjiang Uygur autonomous region )和田県( Hotan prefecture )の出身だった。

分離されたウイルスの遺伝子シーケンスは、それらが現在パキスタンで流行しているウイルスと遺伝子学的に関連があることを示している。中国での最後のWPVの症例は、1999年に報告されたインドからの輸入例で、中国での最後の土着のポリオ症例は1994年に起きていた。

臨床医や検査専門家、疫学者、及び公衆衛生の専門家からなるナショナルチームが、調査や対策活動の計画を援助するために現地に派遣された。このチームには必要に応じて国際支援が加わることになる。国、新疆自治区、及び地方自治体公衆衛生当局は、現在、接触者の便検体の収集やワクチンカバー率の評価を含む疫学調査を実施している。

中国保健省は、9月上旬に最初の対策としてワクチンキャンペーンの実施を計画している。その対象は、流行が起きている地域の15歳以下の小児380万人と、新疆の他の地域の5歳以下の子供である。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

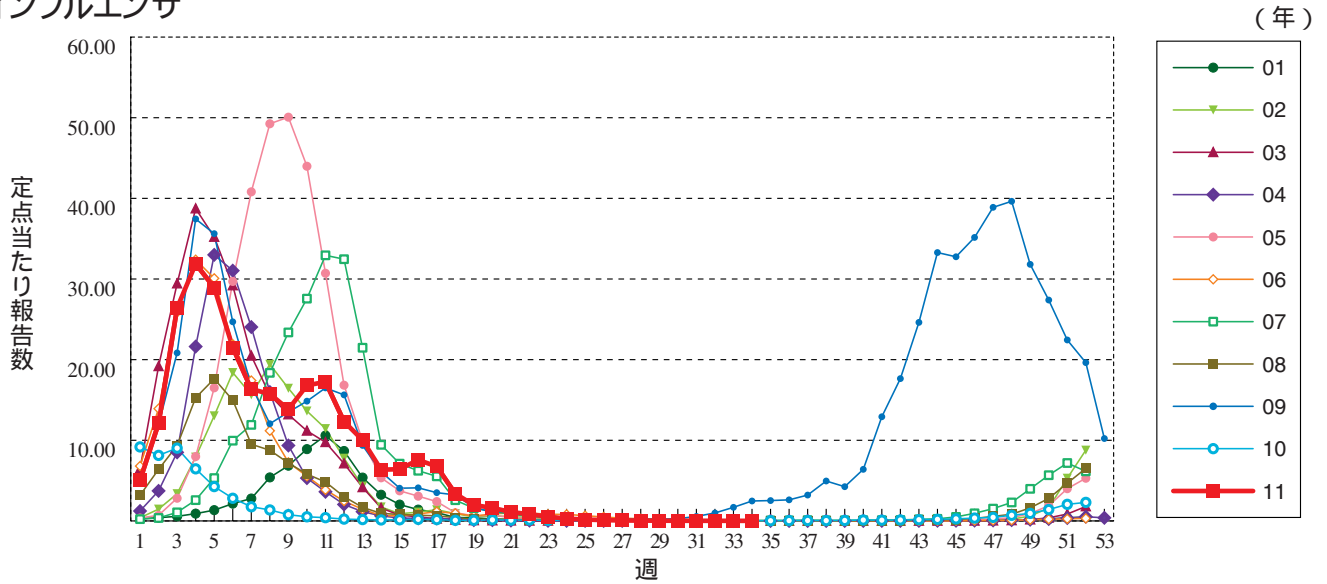
\*\*\*\*\*



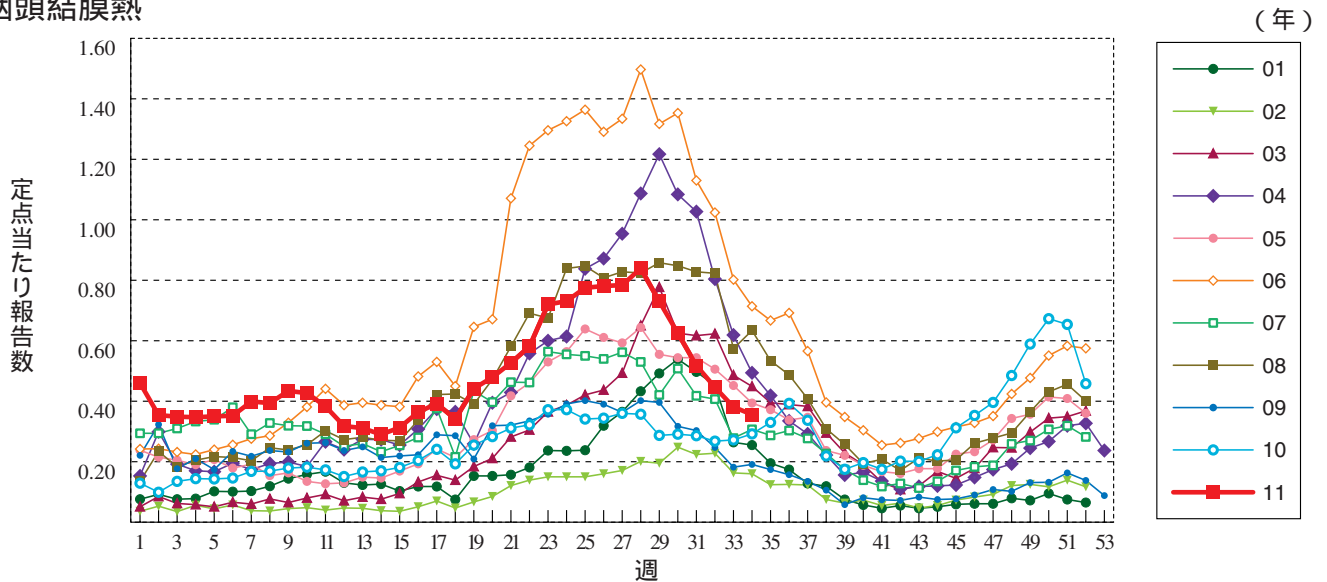


**グラフ総覧( 34週 )**

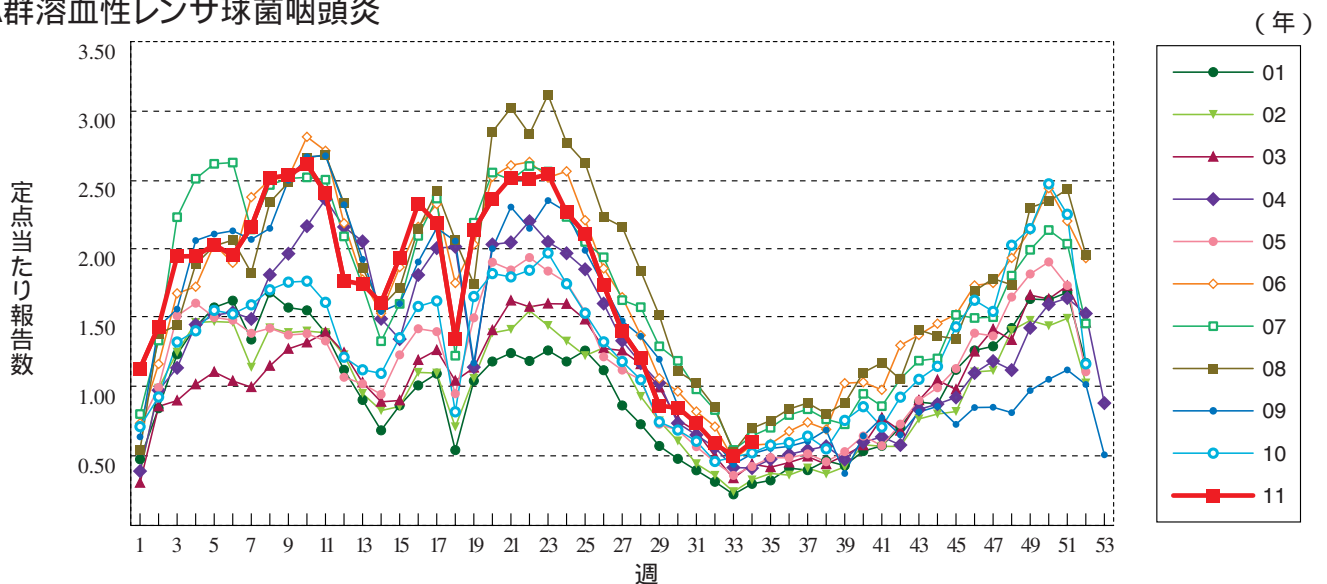
**インフルエンザ**



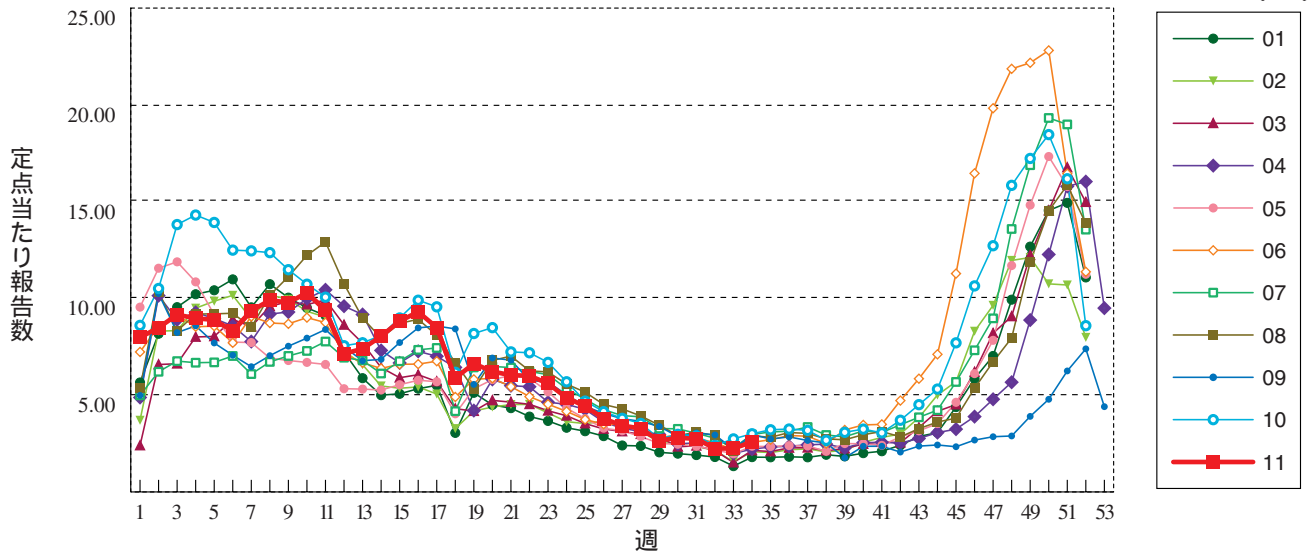
**咽頭結膜熱**



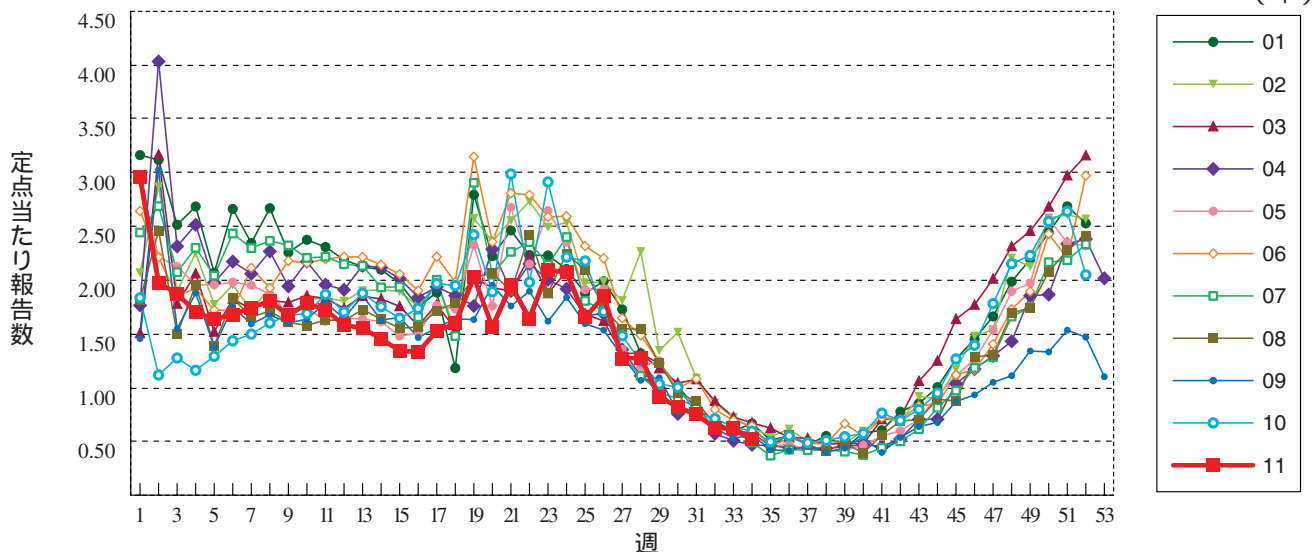
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



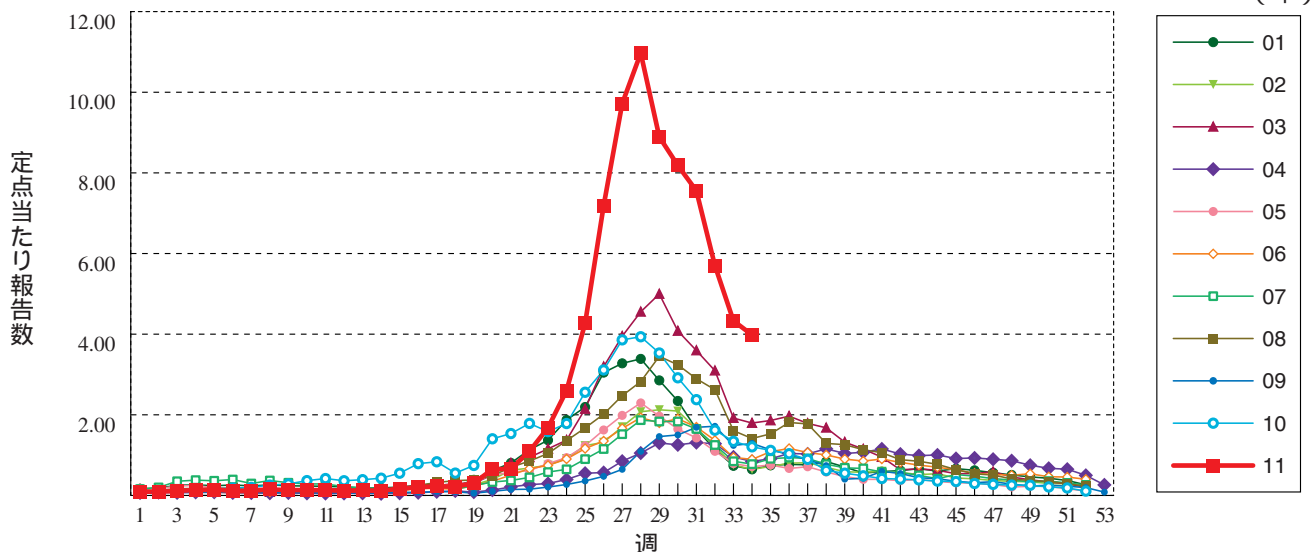
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



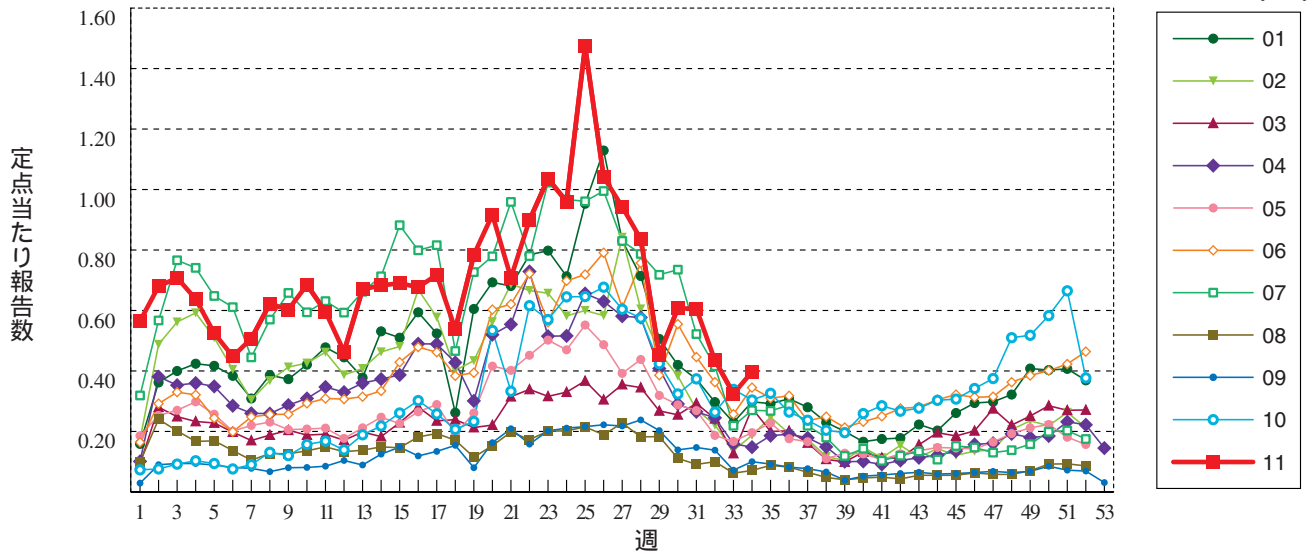
**水痘**



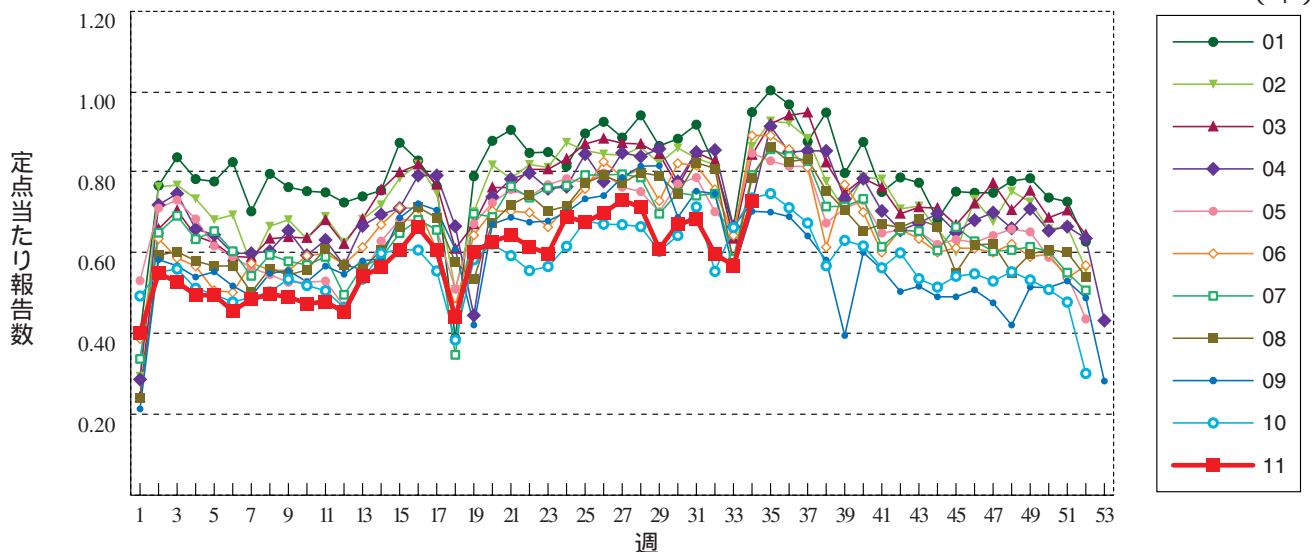
**手足口病**



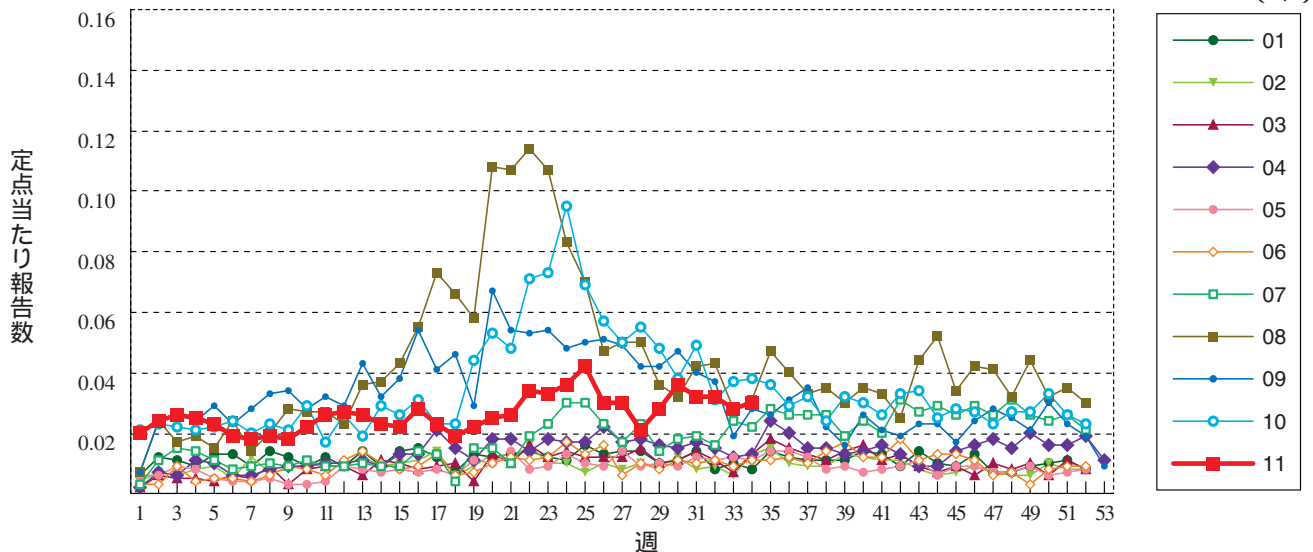
伝染性紅斑



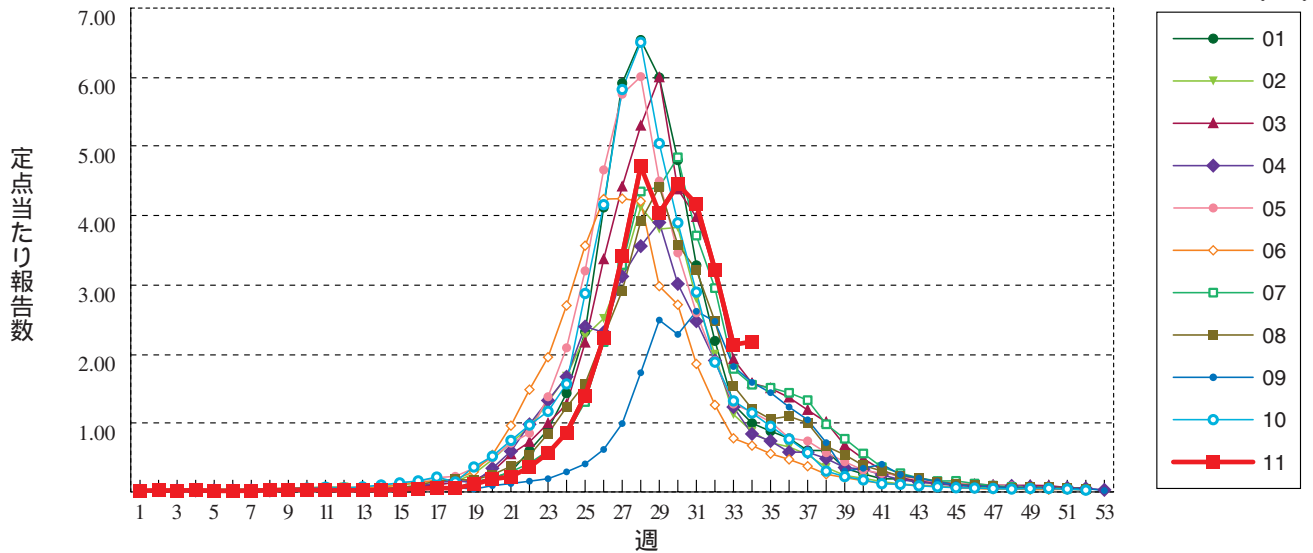
突発性発しん



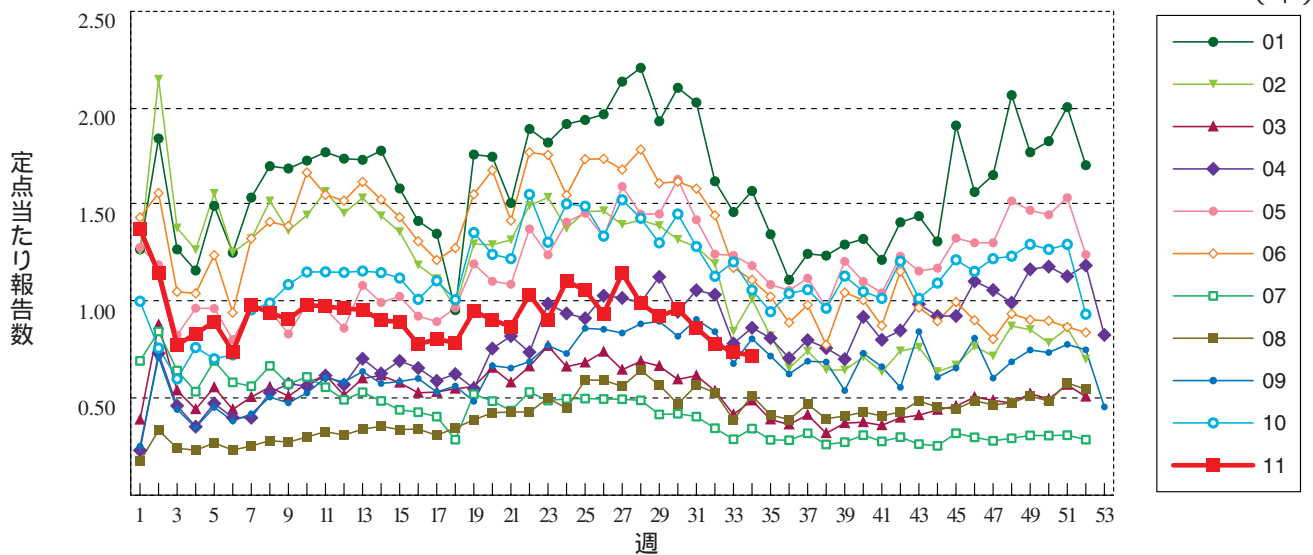
百日咳



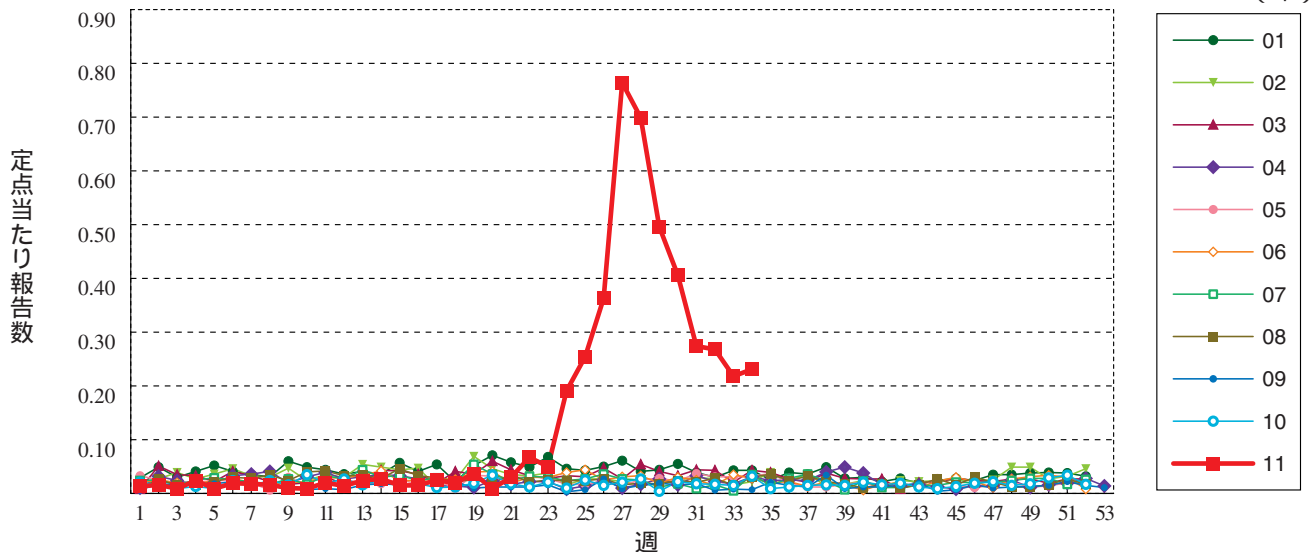
ヘルパンギーナ



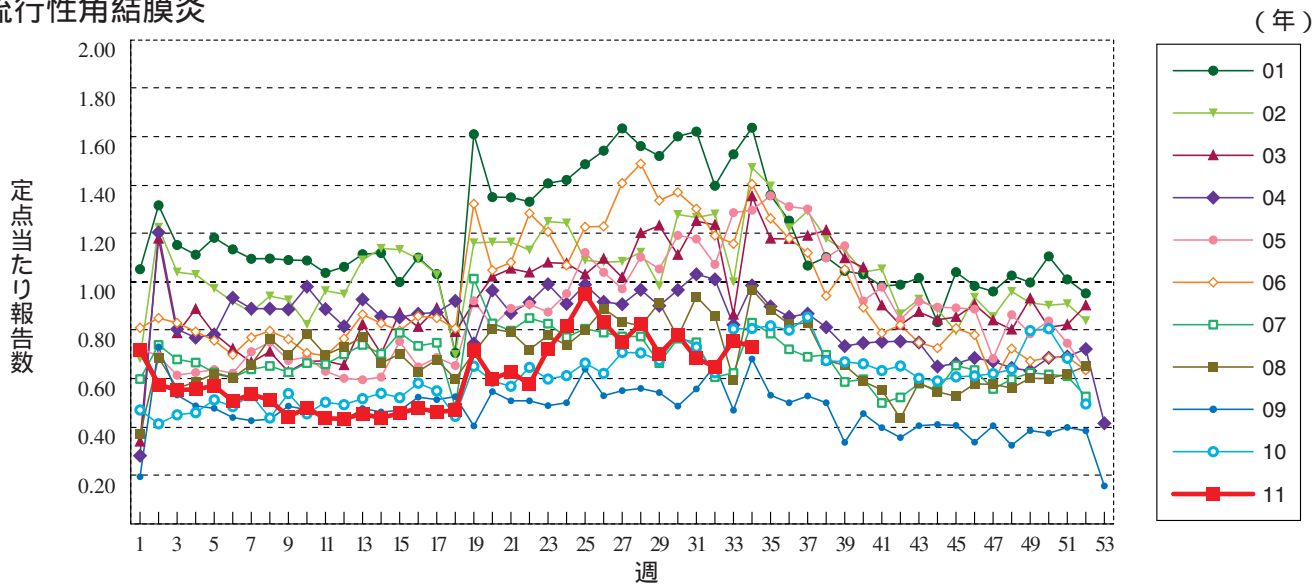
流行性耳下腺炎



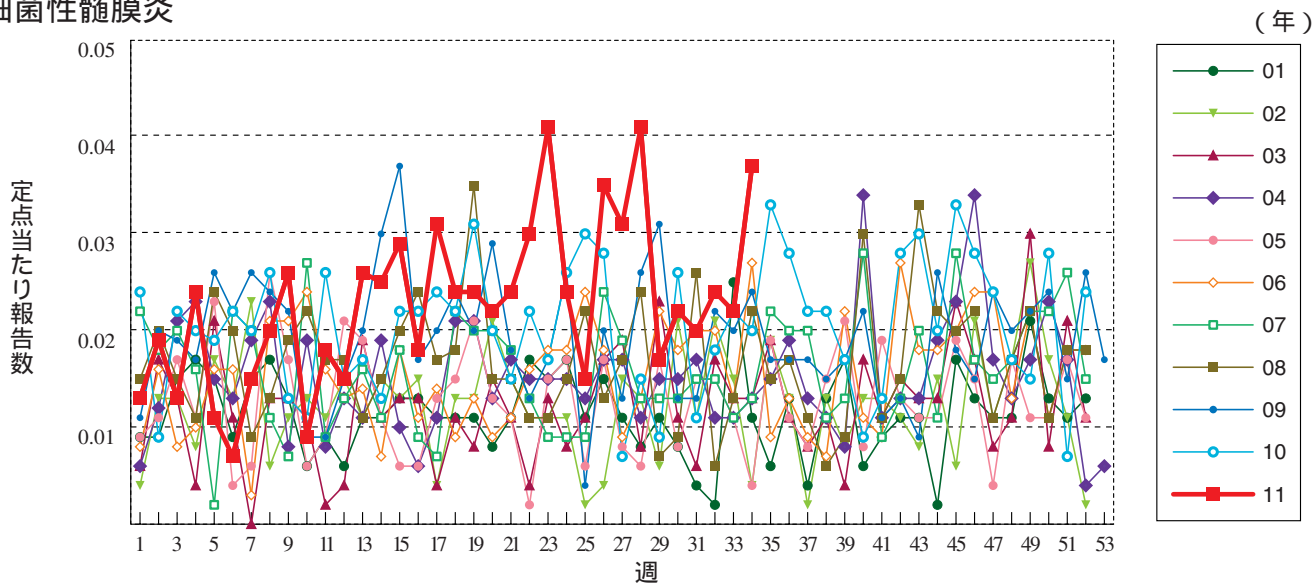
急性出血性結膜炎



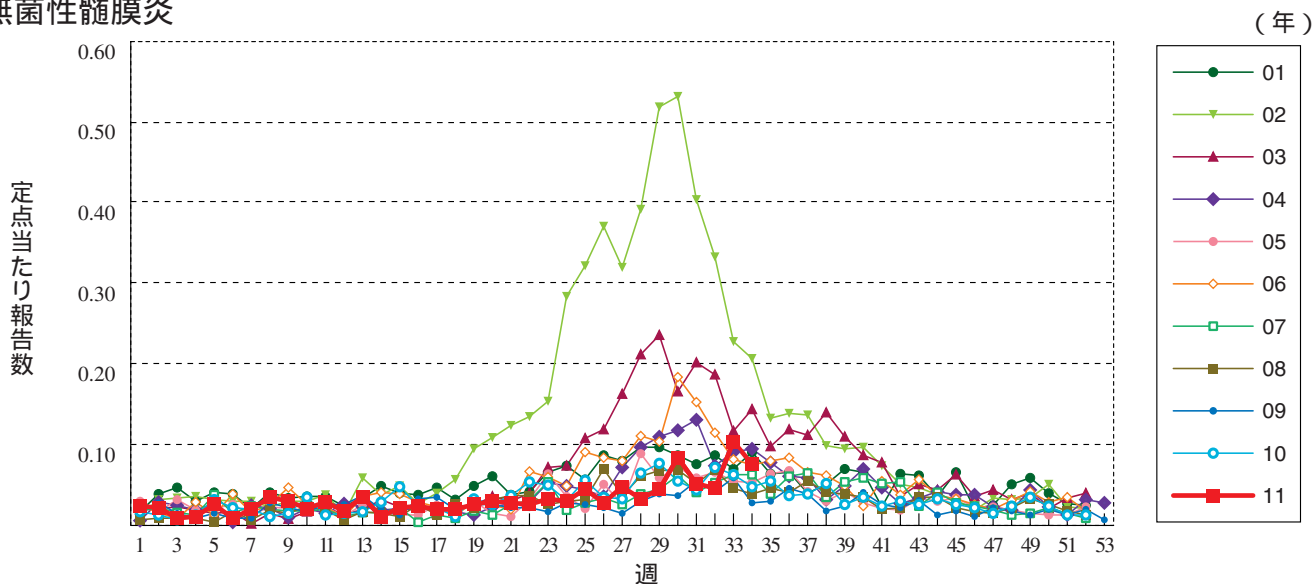
流行性角結膜炎



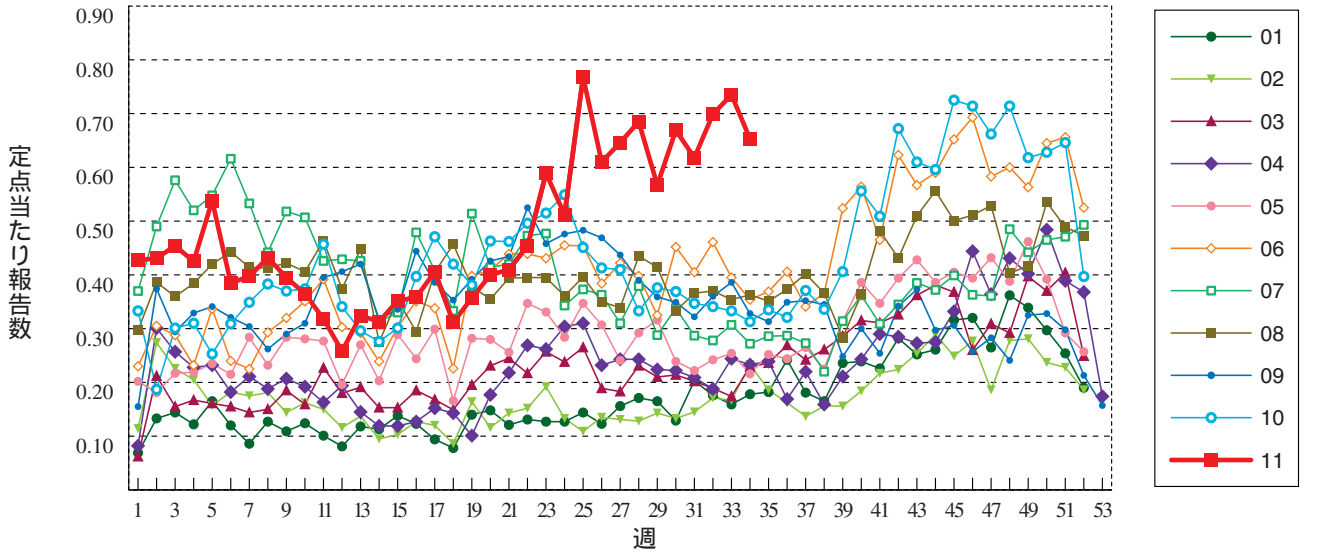
細菌性髄膜炎



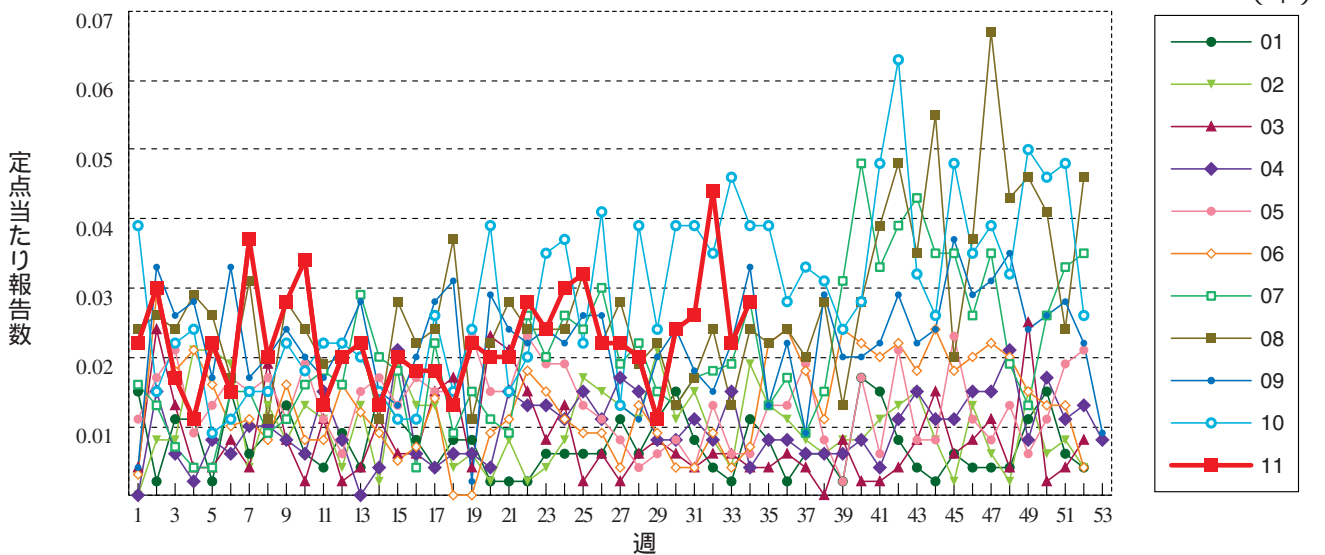
無菌性髄膜炎



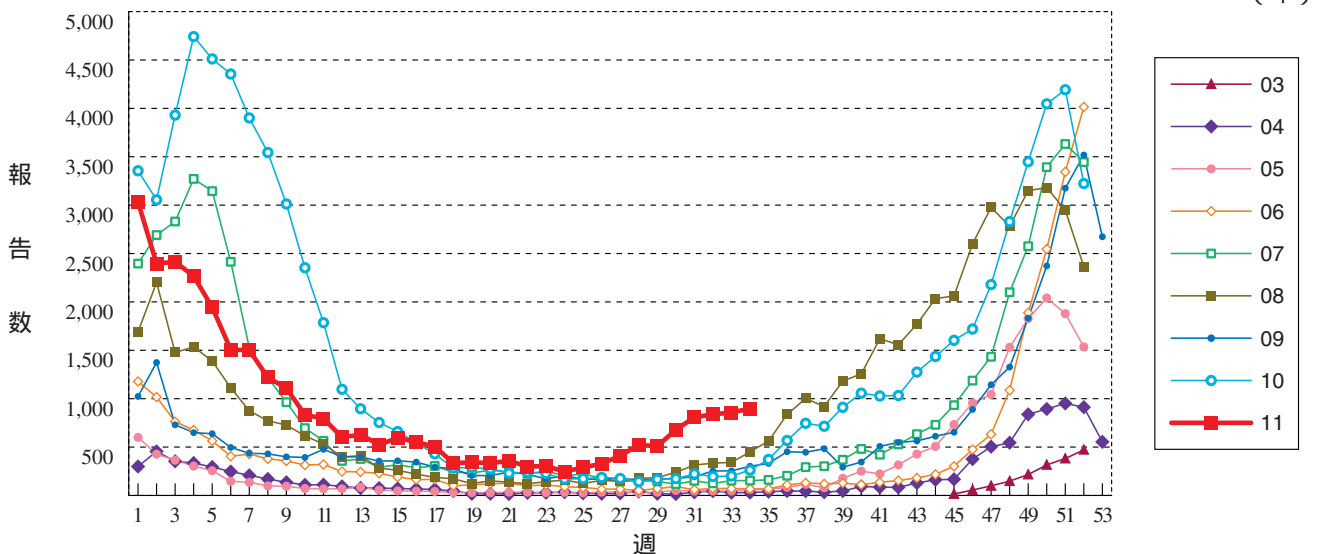
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 34週のデータ

注) 表中の報告数は8月31日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年34週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	332	19546
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	648
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	278
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	111
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	219
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	156
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	177
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	201
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	378
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	230
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	143
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	992
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	953
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	69	3117	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	1403
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	253
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	145
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	179
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	114
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	239
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	370
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	475
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	1330
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	218
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	204
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	423
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	926
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	739
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	206
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	316
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	94
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	151
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	331
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	559
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	203
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	144
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	124
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	191
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	123
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	808
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	241
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	243
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	246
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	197
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	192
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	248
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	221

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年34週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	6	25	150	116	2654	-	14	-	17	-	41
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52	-	-	-	-	-	9
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	21	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	101	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	8	66	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	15	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	292	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	2	24	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	31	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	57	-	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	27	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	88	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	2	128	-	-	-	2	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	1	3	41	11	170	-	3	-	9	-	7	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	1	13	4	79	-	-	-	2	-	1	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	33	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	181	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	41	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	20	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	59	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	51	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	3	52	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	6	75	-	1	-	2	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	23	-	-	-	1	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	56	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	62	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	5	7	134	-	2	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	84	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	6	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	73	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	3	45	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	9	103	-	2	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	62	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	45	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	16	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	48	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	62	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	31	-	-	-	-	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年34週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	143	-	12	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	21	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年34週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	162
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年34週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	59	-	-	-	-	-	-	6	68	-	2	-	-	-	-	-	-
北海道	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	12	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年34週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	1	45	-	-	-	5	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	3	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年34週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	2	9	459	-	8	-	-	11	512	2	168	-	193	-	6
北海道	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	8	-	2	-	5	-	1
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	9	-	2	-	6	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	5	-	1	-	9	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	2	25	-	6	-	12	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	38	-	5	-	16	-	-
東京都	-	-	-	-	1	40	-	3	-	-	2	110	-	28	-	13	-	2
神奈川県	-	-	1	1	2	30	-	-	-	-	1	40	-	10	-	9	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	20	-	-	-	-	-	8	-	1	-	12	-	-
富山県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	4	1	4	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	10	-	3	-	6	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	8	-	1	-	2	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1	16	-	-	-	11	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	22	-	7	-	10	-	-
三重県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7	-	7	-	5	-	2
滋賀県	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	2	15	-	7	-	11	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	40	-	1	-	-	-	53	1	12	-	15	-	1
兵庫県	-	-	-	-	1	33	-	-	-	-	-	21	-	12	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	8	-	6	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	8	-	10	-	5	-	-
山口県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	3	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	5	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	1	16	-	8	-	3	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	9	-	2	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年34週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	80	-	149	17	927	1	44	-	7	-	1	9	491	1	74	-	-
北海道	-	5	-	5	-	17	-	-	-	-	-	-	-	15	-	5	-	-
青森県	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	7	-	6	-	-
秋田県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
茨城県	-	4	-	3	1	17	-	2	-	-	-	-	1	16	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-
埼玉県	-	3	-	4	-	28	-	3	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-
千葉県	-	5	-	6	1	38	-	1	-	1	-	-	-	12	-	1	-	-
東京都	-	12	-	23	9	251	1	8	-	2	-	-	5	145	-	6	-	-
神奈川県	-	1	-	7	-	53	-	4	-	-	-	-	-	24	-	1	-	-
新潟県	-	2	-	7	-	6	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
富山県	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
石川県	-	1	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
福井県	-	-	-	2	-	4	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	1	9	-	1	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-
岐阜県	-	1	-	2	1	16	-	1	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
静岡県	-	2	-	5	-	17	-	3	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	10	-	63	-	3	-	-	-	-	1	31	-	3	-	-
三重県	-	2	-	2	-	8	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
滋賀県	-	1	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
京都府	-	3	-	3	-	8	-	2	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
大阪府	-	6	-	10	1	153	-	2	-	-	-	-	1	49	-	1	-	-
兵庫県	-	2	-	3	-	29	-	3	-	-	-	-	-	21	-	1	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	2	1	8	-	1	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	1	-	7	-	2	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
広島県	-	2	-	3	-	20	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
山口県	-	1	-	3	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
香川県	-	2	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛媛県	1	3	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
福岡県	-	5	-	18	1	34	-	-	-	1	-	-	-	24	-	2	-	-
佐賀県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
大分県	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	8	-	-	-	2	-	-	-	7	-	7	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-	-	13	1	3	-	-
沖縄県	-	-	-	3	-	10	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2011年34週

	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	37	5	304	2	387
北海道	-	-	-	18	-	8
青森県	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	1	-	1	-	1
秋田県	-	1	-	1	-	1
山形県	-	-	-	3	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	9	-	-
栃木県	-	1	-	1	1	9
群馬県	-	1	-	-	-	5
埼玉県	-	1	-	6	1	27
千葉県	-	4	-	7	-	24
東京都	-	1	1	26	-	158
神奈川県	-	8	-	60	-	37
新潟県	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	1	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	2
長野県	-	1	-	1	-	1
岐阜県	-	1	-	2	-	2
静岡県	-	-	-	4	-	8
愛知県	-	-	-	9	-	28
三重県	-	-	-	5	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	3
京都府	-	1	-	1	-	3
大阪府	-	5	-	45	-	9
兵庫県	-	1	-	7	-	12
奈良県	-	-	-	1	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	4
広島県	-	1	-	12	-	24
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	1	-	1
愛媛県	-	1	-	1	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	4	59	-	5
佐賀県	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	3
熊本県	-	2	-	2	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	1	-	1	-	2
沖縄県	-	2	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年34週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	43	0.01	1107	0.36	1874	0.60	8026	2.58	1629	0.52	12383	3.98	1233	0.40	2268	0.73	94	0.03
北海道	1	0.00	61	0.43	162	1.13	201	1.41	48	0.34	507	3.55	69	0.48	90	0.63	-	-
青森県	-	-	5	0.13	5	0.13	51	1.28	11	0.28	568	14.20	9	0.23	21	0.53	-	-
岩手県	-	-	3	0.08	21	0.53	71	1.78	13	0.33	424	10.60	1	0.03	22	0.55	-	-
宮城県	1	0.01	5	0.08	37	0.63	172	2.92	38	0.64	371	6.29	5	0.08	55	0.93	-	-
秋田県	-	-	13	0.37	9	0.26	70	2.00	16	0.46	479	13.69	1	0.03	23	0.66	1	0.03
山形県	-	-	3	0.10	17	0.57	116	3.87	17	0.57	267	8.90	19	0.63	46	1.53	-	-
福島県	1	0.01	14	0.29	36	0.75	91	1.90	11	0.23	184	3.83	43	0.90	32	0.67	-	-
茨城県	2	0.02	12	0.16	41	0.55	127	1.69	24	0.32	206	2.75	19	0.25	32	0.43	1	0.01
栃木県	-	-	11	0.23	20	0.42	38	0.79	16	0.33	63	1.31	26	0.54	16	0.33	2	0.04
群馬県	-	-	47	0.78	19	0.32	192	3.20	26	0.43	250	4.17	22	0.37	38	0.63	1	0.02
埼玉県	4	0.02	51	0.32	84	0.54	443	2.82	70	0.45	599	3.82	86	0.55	132	0.84	2	0.01
千葉県	-	-	23	0.19	82	0.67	234	1.92	54	0.44	424	3.48	27	0.22	80	0.66	10	0.08
東京都	2	0.00	59	0.23	146	0.56	679	2.62	96	0.37	1100	4.25	64	0.25	166	0.64	8	0.03
神奈川県	1	0.00	48	0.26	66	0.35	379	2.03	72	0.39	845	4.52	40	0.21	157	0.84	2	0.01
新潟県	-	-	38	0.63	50	0.83	82	1.37	33	0.55	281	4.68	5	0.08	42	0.70	1	0.02
富山県	-	-	21	0.72	38	1.31	123	4.24	17	0.59	160	5.52	5	0.17	17	0.59	-	-
石川県	-	-	5	0.17	33	1.14	49	1.69	16	0.55	139	4.79	3	0.10	24	0.83	1	0.03
福井県	1	0.03	11	0.50	28	1.27	105	4.77	26	1.18	62	2.82	3	0.14	15	0.68	-	-
山梨県	-	-	15	0.63	12	0.50	51	2.13	6	0.25	99	4.13	6	0.25	7	0.29	3	0.13
長野県	1	0.01	28	0.52	78	1.44	158	2.93	25	0.46	318	5.89	38	0.70	36	0.67	4	0.07
岐阜県	8	0.09	26	0.49	13	0.25	104	1.96	24	0.45	222	4.19	32	0.60	27	0.51	-	-
静岡県	1	0.01	53	0.64	54	0.65	206	2.48	37	0.45	364	4.39	40	0.48	70	0.84	2	0.02
愛知県	-	-	32	0.18	60	0.33	540	2.98	85	0.47	705	3.90	173	0.96	151	0.83	7	0.04
三重県	2	0.03	25	0.56	17	0.38	140	3.11	23	0.51	194	4.31	11	0.24	40	0.89	-	-
滋賀県	-	-	8	0.25	16	0.50	98	3.06	21	0.66	113	3.53	5	0.16	28	0.88	3	0.09
京都府	2	0.02	30	0.41	27	0.36	166	2.24	37	0.50	170	2.30	14	0.19	35	0.47	2	0.03
大阪府	3	0.01	73	0.38	140	0.72	518	2.67	128	0.66	298	1.54	99	0.51	135	0.70	8	0.04
兵庫県	1	0.01	40	0.31	48	0.37	353	2.74	61	0.47	258	2.00	70	0.54	75	0.58	9	0.07
奈良県	-	-	17	0.49	20	0.57	50	1.43	17	0.49	64	1.83	21	0.60	12	0.34	1	0.03
和歌山県	-	-	16	0.52	7	0.23	42	1.35	22	0.71	45	1.45	15	0.48	18	0.58	-	-
鳥取県	-	-	23	1.21	9	0.47	64	3.37	6	0.32	16	0.84	5	0.26	17	0.89	-	-
島根県	-	-	4	0.17	6	0.26	90	3.91	16	0.70	78	3.39	14	0.61	23	1.00	-	-
岡山県	-	-	22	0.41	21	0.39	172	3.19	22	0.41	67	1.24	13	0.24	37	0.69	-	-
広島県	-	-	37	0.52	46	0.65	199	2.80	30	0.42	280	3.94	24	0.34	43	0.61	9	0.13
山口県	-	-	19	0.40	42	0.88	148	3.08	41	0.85	299	6.23	27	0.56	50	1.04	-	-
徳島県	-	-	9	0.39	10	0.43	60	2.61	18	0.78	28	1.22	15	0.65	10	0.43	-	-
香川県	-	-	14	0.47	5	0.17	74	2.47	11	0.37	44	1.47	12	0.40	29	0.97	-	-
愛媛県	-	-	19	0.51	18	0.49	128	3.46	52	1.41	120	3.24	15	0.41	38	1.03	-	-
高知県	-	-	9	0.30	13	0.43	29	0.97	18	0.60	183	6.10	8	0.27	12	0.40	1	0.03
福岡県	-	-	59	0.49	83	0.69	445	3.71	96	0.80	218	1.82	31	0.26	120	1.00	8	0.07
佐賀県	-	-	11	0.48	25	1.09	24	1.04	25	1.09	70	3.04	10	0.43	22	0.96	-	-
長崎県	-	-	18	0.41	42	0.95	116	2.64	42	0.95	226	5.14	4	0.09	31	0.70	-	-
熊本県	-	-	16	0.33	23	0.48	157	3.27	34	0.71	246	5.13	7	0.15	53	1.10	-	-
大分県	-	-	7	0.19	37	1.03	215	5.97	30	0.83	229	6.36	11	0.31	39	1.08	1	0.03
宮崎県	-	-	23	0.64	27	0.75	154	4.28	35	0.97	182	5.06	36	1.00	46	1.28	-	-
鹿児島県	1	0.01	20	0.36	53	0.96	239	4.35	47	0.85	190	3.45	22	0.40	41	0.75	-	-
沖縄県	11	0.19	4	0.12	28	0.82	63	1.85	16	0.47	128	3.76	8	0.24	15	0.44	7	0.21



\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年34週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	6755	2.17	2236	0.72	156	0.23	495	0.73	17	0.04	35	0.08	301	0.65	13	0.03	898
北海道	550	3.85	77	0.54	-	-	8	0.28	-	-	1	0.04	4	0.17	-	-	26
青森県	191	4.78	44	1.10	-	-	7	0.64	-	-	-	-	10	1.67	-	-	10
岩手県	101	2.53	47	1.18	-	-	3	0.21	-	-	1	0.05	18	0.95	-	-	4
宮城県	170	2.88	66	1.12	-	-	3	0.25	-	-	-	-	14	1.17	-	-	5
秋田県	169	4.83	11	0.31	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.50	-	-	3
山形県	224	7.47	41	1.37	-	-	2	0.25	-	-	-	-	4	0.40	1	0.10	-
福島県	262	5.46	28	0.58	-	-	12	1.00	-	-	4	0.57	7	1.00	-	-	13
茨城県	176	2.35	63	0.84	-	-	16	0.94	-	-	-	-	5	0.38	-	-	3
栃木県	38	0.79	28	0.58	-	-	6	0.50	-	-	1	0.14	8	1.14	-	-	2
群馬県	270	4.50	37	0.62	-	-	23	1.53	1	0.13	-	-	7	0.88	-	-	4
埼玉県	450	2.87	43	0.27	1	0.02	19	0.46	1	0.11	2	0.22	8	0.89	-	-	24
千葉県	243	1.99	33	0.27	1	0.03	27	0.84	1	0.11	2	0.22	6	0.67	-	-	14
東京都	622	2.40	73	0.28	-	-	21	0.55	-	-	3	0.13	19	0.79	-	-	51
神奈川県	375	2.01	57	0.30	-	-	55	1.28	-	-	1	0.11	4	0.44	-	-	31
新潟県	647	10.78	120	2.00	1	0.11	7	0.78	1	0.08	-	-	-	-	9	0.75	12
富山県	118	4.07	9	0.31	-	-	3	0.43	1	0.20	-	-	12	2.40	-	-	-
石川県	24	0.83	14	0.48	-	-	-	-	1	0.20	-	-	4	0.80	-	-	3
福井県	54	2.45	2	0.09	-	-	1	0.33	1	0.17	1	0.17	3	0.50	-	-	6
山梨県	40	1.67	10	0.42	-	-	4	0.44	-	-	1	0.10	-	-	-	-	-
長野県	263	4.87	110	2.04	-	-	7	0.64	-	-	-	-	12	1.09	-	-	-
岐阜県	44	0.83	26	0.49	-	-	2	0.18	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-	3
静岡県	179	2.16	74	0.89	-	-	18	1.00	-	-	-	-	5	0.63	-	-	14
愛知県	140	0.77	67	0.37	-	-	11	0.32	1	0.07	2	0.13	29	1.93	2	0.13	13
三重県	96	2.13	25	0.56	-	-	4	0.33	-	-	-	-	3	0.33	-	-	7
滋賀県	53	1.66	24	0.75	-	-	2	0.25	-	-	-	-	1	0.14	-	-	5
京都府	44	0.59	45	0.61	-	-	6	0.33	1	0.14	-	-	2	0.29	-	-	4
大阪府	90	0.46	99	0.51	-	-	18	0.35	-	-	1	0.07	41	2.73	-	-	159
兵庫県	129	1.00	100	0.78	-	-	16	0.46	1	0.10	1	0.10	1	0.10	-	-	19
奈良県	11	0.31	6	0.17	-	-	6	0.67	-	-	3	0.50	-	-	-	-	10
和歌山県	27	0.87	4	0.13	-	-	2	0.50	-	-	2	0.18	2	0.18	-	-	23
鳥取県	41	2.16	43	2.26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	25	1.09	19	0.83	-	-	-	-	1	0.13	-	-	1	0.13	1	0.13	1
岡山県	58	1.07	79	1.46	-	-	18	1.50	1	0.20	1	0.20	3	0.60	-	-	7
広島県	87	1.23	51	0.72	-	-	23	1.21	2	0.10	2	0.10	8	0.38	-	-	20
山口県	52	1.08	48	1.00	-	-	3	0.33	-	-	-	-	5	0.56	-	-	29
徳島県	16	0.70	23	1.00	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.40	-	-	9
香川県	63	2.10	29	0.97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59
愛媛県	52	1.41	82	2.22	-	-	20	2.50	-	-	1	0.17	5	0.83	-	-	20
高知県	19	0.63	4	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.71	-	-	1
福岡県	166	1.38	116	0.97	-	-	19	0.73	-	-	-	-	4	0.27	-	-	70
佐賀県	45	1.96	28	1.22	-	-	-	-	-	-	1	0.17	3	0.50	-	-	3
長崎県	25	0.57	27	0.61	-	-	4	0.50	1	0.09	1	0.09	10	0.91	-	-	11
熊本県	111	2.31	79	1.65	-	-	23	2.56	-	-	-	-	5	0.33	-	-	7
大分県	67	1.86	24	0.67	-	-	-	-	-	-	1	0.09	2	0.18	-	-	1
宮崎県	99	2.75	68	1.89	-	-	17	2.83	-	-	1	0.14	1	0.14	-	-	103
鹿児島県	25	0.45	121	2.20	-	-	5	0.71	-	-	-	-	2	0.17	-	-	74
沖縄県	4	0.12	12	0.35	153	15.30	52	5.20	2	0.29	-	-	10	1.43	-	-	13

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年34週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71	-	15	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年34週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第34号 2011年9月9日発行  
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。